

## ”メロペネム(MEPM)供給停止にともなう治療および抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の支援状況への影響”に関する研究

### ◆ 研究の対象となる方

2021年1月～2024年12月(予定)の期間に入院された方で抗菌薬による感染症治療を受けられた方

### ◆ 目的・方法

2019年以降、感染症治療に欠かせない抗菌薬について製造の問題等により供給停止や供給制限が発生し感染症治療への影響が問題となっています。この状況に対し、当院ではAST(抗菌薬適正使用支援チーム)を中心に代替薬の選定ならびに感染症治療の支援を実施し患者様をチーム医療で支えています。今回、重篤な感染症治療に使用される抗菌薬メロペネムの供給停止を受け、供給停止期間の感染症治療へ影響とASTの支援の在り方について検討するため患者様のカルテより得られた抗菌薬の投薬状況や感染症の治療状況等を収集します。

この研究では、収集した情報から個人情報进行削除し、当院内で情報を集約し、解析・検証を行います。

### ◆ 研究に使用する情報

年齢、性別、感染症病名、抗菌薬の薬歴、細菌検査結果、感染症治療の効果など診療の中で得られた情報を使用します。

この研究のために新たな検査や調査をお願いすることはありません。

### ◆ お問い合わせ

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問合せ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、関連資料を閲覧することが出来ます。また、本研究の成果は学会等での公表を予定しておりますが、個別にご説明することも可能です。いずれも下記へお申し出下さい。

本研究に用いられる情報について患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

連絡先	福岡県済生会福岡総合病院 薬剤部 由井 陽一 住所:福岡市中央区天神 1-3-46 電話:092-771-8151(代表)
-----	--

以上